

朗読三昧

2026.5.24(日)

清里の森・森の音楽堂

朗読：金田 賢一
音楽：丸尾めぐみ

14時 開場 14時30分 開演
料金 3,000円 / 自由席

<清里の森 ご案内> 北杜市高根町清里 3 5 4 5 - 1 TEL:0551-4 8 - 3 1 5 1
<https://kiyosatonomori.co.jp/about/accessmap>

朗読三昧 Profile



俳優・金田賢一と音楽家・丸尾めぐみが2007年に結成した朗読&音楽ユニット。
朗読と音楽のやさしくも自立した関係をコンセプトに、文学作品から日本国憲法・前文まで多彩な作品を取り上げ全国で公演。金田の朗読は言葉の魅力ナチュラルかつクールに表現。
丸尾作曲のオリジナル楽曲や主題歌、様々な楽器が生み出す音は、時に朗読を孤独に、あるいは溢れる愛情で包む。視覚的情報が先行して溢れるこの時代に、「耳をすます・耳傾ける」ことで聴き手の中に湧き上がる豊かな想像力を味わい、感じてもらいたい、という願いとともに、毎回新たな試みを行っている。
主な作品：浅田次郎「霧笛荘夜話」 向田邦子「父の詫び状」「下駄」「二人の銀河鉄道～宮沢賢治と保坂嘉内」「真っ黒なおべんとう～広島で被爆した中学生の物語」他多数。
CD：「本当は生で聴いてほしいんだけどな」Vol.1～7

お申し込み・お問い合わせ

金田賢一事務所

TEL:070-1047-7910

Mail:zanmai3434@yahoo.co.jp

❖ 作品紹介 ❖

< 朗読と音楽作品 >

- ★ 「父は空、母は大地～インディアン酋長から米国大統領への手紙」
先祖代々の土地をやむなくアメリカ政府に明け渡す際に、シアトル酋長から米国大統領へ送られた手紙。地球上に生きる全ての者たちに贈る美しいメッセージ。
- ★ 「日本国憲法・前文」
難しい言葉の憲法前文を、朗読三昧が料理したら…これまでになかった表現世界！父と娘がやさしい言葉で対話しながら理解を深めていく。
- ★ 「ミックモック～もし8歳の子供が大統領になったら」
こどもの大統領に大人たちは大わらわ！戦争と平和について、幸せについて語るファンタジックストーリーと、三昧によるオリジナル主題歌。
- ★ 見山鯛山「婆ッパ」
栃木県那須町の山医者 of 愉快な医者日記。『医者ともあろうものが…』より。他
- < 歌の作品 >
- ★ 「ほしぞらとてのひらと」 詞：覚和歌子 曲：丸尾めぐみ
3.11のあの日、あの時感じた思いを形にした震災祈念ソング。
- ★ 「幸せを掴んじゃおう」
金田の叔父・星雄と小宮恵子のデュエットで1962年にヒットした曲。 他

◆ 金田賢一(俳優・朗読カタリカ)

兵庫県宝塚市生まれ。

父は不世出のプロ野球選手、金田正一。

母は元タカラジェンヌ、雅 章子。

1978年映画「正午なり」でデビュー。同作でブルーリボン新人賞を受賞。NHK大河ドラマ「獅子の時代」「功名が辻」「風林火山」出演。舞台公演「弧愁の岸」「屋根の上のバイオリン弾き」「夢の宴」ラ・カージュ・オ・フォル

「西太后」「流れる」テレビ「愛と死の絶唱」

「太陽にほえろ」デューク刑事 他多数出演。

ホームヘルパー2級、上級救命の資格を持つ。

受賞歴：ブルーリボン新人賞、エランドール新人賞、

日本アカデミー賞新人俳優賞。

◆ 丸尾めぐみ(作・編曲家、鍵盤楽器演奏家)

父は牧師、母は医師という環境下、2才半よりピアノ・絶対音感聴音をはじめ。岩浅和子氏にピアノ、大中寅二氏にリードオルガン、平吉毅洲氏に作曲法、金子晋一氏にJazz理論&和声学を師事。ピアノの他リードオルガン・パイプオルガン・マリンバ・アコーディオンなどマルチに演奏。

作・編曲家として宇崎竜童、福山雅治、林原めぐみ、高倉健、小林明子、谷山浩子、SWAYらへの作品提供、舞台音楽・映画音楽など多数。

谷川俊太郎・覚和歌子監督の写真映画「ヤーチャイカ」の音楽で好評を博す。覚和歌子とのユニット「ポエトリック・オペラ」での朗読と音楽による作品を軸に、多彩なジャンルとの即興を交えたクロスオーバーな表現活動も多岐にわたる。幼少から親しんだ教会音楽とクラシックをベースに独自のリリカルな世界、自由で美しい楽曲を生み出している。

- ・ SOLO CD作品：「Vibra Star～恒星奏震器」
「DOMOY～帰還」 SWAY「RETAIN」
- ・ 映画ヤーチャイカsoundtrack
「ヤーチャイカmusicbook」
- ・ HP / <https://www.maruomegumi.jp>
- ・ レッスンサイト：<https://shedshedstudio.wixsite.com/m-m-music-field>

❖ 朗読三昧公演スケジュール ❖

5月23日(土) 14時～ 小淵沢・フィリア美術館

「おとうさんとぼくとわたしたち」プレミアムコンサート

ナチスが台頭する1930年代ドイツ、「おとうさんとぼく」で活躍した画家・漫画家 E.オーザーの人生と軌跡、当館所蔵の K.コルヴィッツの軌跡を公演。

7月12日(日) 14時30分～

下北沢 Com.Cafe音倉 定期公演